

北海道高等学校文化連盟
第 1 4 回 全道高等学校英語弁論大会
弁論の部 実施要領

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟 国際交流専門部
 - 2 当 番 校 函館中部高等学校
 - 3 日 時 平成 2 5 年 1 1 月 2 日 (土) 9:00～13:45
 - 4 会 場 札幌大谷大学
〒065-8567 札幌市東区北 16 条東 9 丁目 1 番 1 号 TEL 011-742-1654
 - 5 参加資格 (1) 各地区の代表者であること。
(2) 英語のネイティブスピーカーは不可。
 - 6 各地区からの出場者数 (1) 地区大会の参加者数が 1 0 名以下 の場合 1 名
(2) " 1 1 名から 2 0 名の場合 2 名
(3) " 2 1 名以上 の場合 3 名
 - 7 参 加 費 無 料
 - 8 演 題 地区大会で発表したものとする。原則として内容の変更は認めない。
 - 9 制限時間 4 分 3 0 秒～5 分 3 0 秒。
開始後 4 分 3 0 秒で 1 回、5 分で 1 回、5 分 3 0 秒で 2 回ベルを鳴らします。
 - 10 審 査 (1) 審査基準 ①内 容 (Content) 1 0 点
②英語・態 度 (Delivery) 1 0 点
④応 答 (Q & A) 4 点
⑤時 間 (Time) 1 点
合 計 2 5 点
※スピーチ及び応答 (Q&A) にマイクを使用します。
(2) 審査員 5 名で構成し、英語を母国語とする審査員を 1 ～ 2 名含みます。
 - 11 表 彰 1 位から 5 位を表彰します。
 - 12 申込方法 全道大会の出場権を得た生徒は、次の 3 点を大会事務局に提出してください。
(1) 出場申込書 →郵送
(2) スピーチ原稿 [A4 縦 横書き(余白 22mm, 文字数 44, Word にて作成)、
タイトル, 名前, 学校名, 本文の順にお願いします。] →郵送
(3) 上記スピーチ原稿電子データ →メールにて送信 (添付ファイル名は学校名+生徒氏名)
メール送信先: michy.go-go2003@hokkaido-c.ed.jp
 - 13 申込締切 1 次: 平成 2 5 年 9 月 3 0 日 (月) この日までに出場生徒の数を報告してください。
2 次: 平成 2 5 年 1 0 月 1 6 日 (水) 添付の別紙申込書で提出して下さい。
 - 14 申 込 先 函館中部高校 桜井 みちる
不明な点は
函館中部高校 桜井(michy.go-go2003@hokkaido-c.ed.jp)までお問い合わせ下さい。
- ※ 上位 2 名は、第 7 回全国高等学校英語スピーチコンテスト (2 月 9 日 (日) 東京) への出場権が与えられます。
※ 全道大会のスピーチ原稿等資料が必要な方は事務局にお問い合わせください。

北海道高等学校文化連盟
第14回 全道高等学校英語弁論大会
ディベートの部 実施要領

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟 国際交流専門部
- 2 当 番 校 北海道札幌国際情報高等学校
〒001-0930 札幌市北区新川7-1-1 TEL 011-765-2021 FAX 011-765-2022
- 3 日 時 平成25年11月2日(土) 12:40～17:30
3日(日) 9:00～16:15
- 4 会 場 札幌大谷大学
〒065-8567 札幌市東区北16条東9丁目1番1号 TEL 011-742-1654
- 5 参加資格
- ・北海道高文連に加盟する高等学校に在学する3年生までの生徒。
 - ・英語のネイティブスピーカーは不可。
 - ・以下の海外生活経験者等の条件に該当するものはチームに2名まで。
 - (1) 英語を第1言語とする国で12ヶ月以上滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)
 - (2) 英語を第2言語とする国の出身である生徒(就学前の滞在は不問)
 - (3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒ただし、試合には該当生徒は1名のみ出場できる(該当の2名は交代で出場できる)
- 6 チーム構成
- ・各校2チームまで。(※参加チーム数が奇数の場合例外あり) 1チーム6名まで。
 - ・原則として試合への出場は4人で、試合毎にメンバーの入れ替えは可能(ただし、チーム登録できる選手が3人しかいない学校についてのみ、例外を認める)。
 - ・他校との合同チーム編成可(但し、全国大会へは出場できません)。
- 7 対戦方法 予選4試合を行った後、上位4チームが決勝トーナメントへ進む。

8 論 題

The Japanese government should remove the tariff on rice imports.

※ 付記事項、追加ルール等の補足・詳細については全国高校生英語ディベート連盟ホームページ <http://www.henda.jp/Pages/default.aspx> を参考にします。

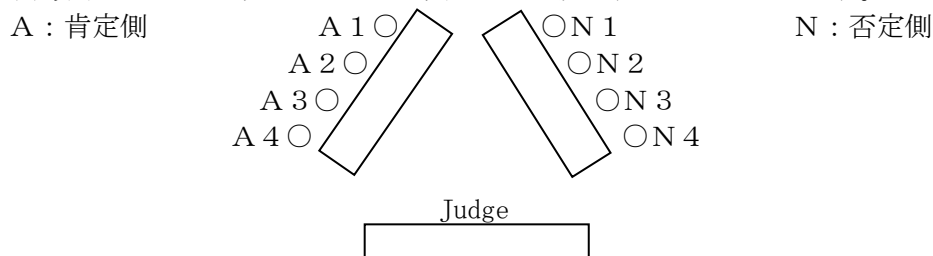
- 9 時 程
- | 1日目 | 2日目 |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 09:00 ～ 受付 | 09:00 ～ 09:25 準備 |
| 09:30 ～ 09:45 開会式 | 09:30 ～ 10:30 予選第4試合 |
| 09:45 ～ 10:15 弁論発表 1～4 | 10:30 ～ 11:30 予選会場片付け |
| 10:30 ～ 11:00 弁論発表 5～8 | 11:30 ～ 12:30 準決勝 |
| 11:10 ～ 11:40 弁論発表 9～12 | 12:30 ～ 13:15 昼休み |
| 11:50 ～ 12:20 弁論発表 13～16 | 13:15 ～ 14:15 3位決定戦 |
| 12:40 ～ 13:10 デイバートジャッジ打合せ | 14:30 ～ 15:30 決勝 |
| 13:20 ～ 13:45 弁論大会表彰式及び
ディベート大会諸連絡 | 15:45 ～ 16:15 閉会式 |
| 14:00 ～ 15:00 予選第1試合 | |
| 15:15 ～ 16:15 予選第2試合 | |
| 16:30 ～ 17:30 予選第3試合 | |

※ 事情により到着が遅くなる場合は、12:00～12:30に受付を行って下さい。

- 10 競技規則 競技は全国高校生英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づいて行うものとする。上記の連盟ホームページを参考にしてください。

- 1 1 参 加 費 1チームにつき 3, 0 0 0円
- 1 2 申し込み 参加申込書に必要事項を記入し、 9月30日(月) までに函館中部高校に郵送して下さい。また、不明な点は札幌国際情報高校 木村(kimura-j@mail.sit.ed.jp) までお問い合わせ下さい。
- 1 3 選抜方法 参加校数(チーム数ではない)に応じて、全国大会出場枠が与えられる。
7校以上 出場枠3, 4校以上7校未満 出場枠2, 4校未満 出場枠1
- 1 4 賞 1位・2位にカップ+賞状、3～4位に賞状を授与。
他に個人賞としてベストディベーター賞を選出。
- 1 5 そ の 他 (1)地区大会を開催する支部もありますが、今年度は地区順位にかかわらず参加可能です。
(2)昼食は各自お持ち下さい。
(3)上靴は必要ありません。外靴のまま会場にお入り下さい。
(4)宿泊先の斡旋はありませんので、必要な場合は各校で手配をお願いします。
(5)交通手段 地下鉄東豊線「東区役所」下車 2・3番出口 徒歩7分
「環状通東」下車 東1番出口 徒歩7分
(6)今後の英語ディベート普及のために、多くの先生方・生徒の皆さんの見学を奨励しています。ふるってご参加下さい。1日のみの見学も可能。
(7)引率でこられた先生方にもジャッジをお願いすることもあります。

発言の順番



発言者	役割と内容	時間
A	①肯定側立論 (メリットは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
N 4 → A 1	②否定側質疑 (否定側からの質問に肯定側A 1が答える)	3分
N 1	③否定側立論 (デメリットは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
A 4 → N 1	④肯定側質疑 (肯定側からの質問に否定側N 1が答える)	3分
	準備時間	2分
N 2	⑤否定側アタック (肯定側の立論のみに対して)	2分
A 3 → N 2	⑥そのアタックへの質問 (肯定側A 3からの質問に否定側N 2が答える)	2分
A 2	⑦肯定側アタック (否定側の立論のみに対して)	2分
N 3 → A 2	⑧そのアタックへの質問 (否定側N 3からの質問に肯定側A 2が答える)	2分
	準備時間	2分
A 3	⑨肯定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	2分
N 3	⑩否定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	2分
	準備時間	2分
A 4	⑪肯定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分
N 4	⑫否定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分